No. H20吉上-11	平成20年度	四国山地砂防事務所	論文種類			
キーワード	仮設構造物　地域住民対策等					
論文名	境小谷堰堤工事における安全対策について			溝渕建設株式会社	現場代理人：福見　聡孝	

■工事概要

工事名	平成20年度　境小谷堰堤工事	概要	コンクリート堰堤本体工（コンクリート687m3、木製残存型枠119m2）垂直壁工（コンクリート412m3、木製残存型枠55m2）側壁工（コンクリート173m3）等
工事場所	高知県吾川郡いの町長沢地先		
工期	平成20年8月29日～平成21年3月31日		

●安全対策の目的・課題

本工事の施工は、主要道路からの工事用道路の設置が困難な為、ケーブルクレーンでの残土搬出及び材料搬入を行う。
また、タワー（高さ25m）及びアンカーの位置を主要道路歩道部に設置すること、ケーブルが道路上空を横断すること、施工箇所近隣に小学校があることからこれらの道路維持、仮設構造物の保守・点検、第三者対策、騒音対策、粉塵対策、地域住民への対処等が課題となる。

●安全対策の特徴・着眼点

1　ケーブルクレーンの保守・点検の実施方法
2　主要道路上空の保護方法
3　歩道の切替方法
4　第三者の立入禁止処置
5　防音、防塵軽減方法
6　地域住民への対処方法

●取り組み概要

1　ケーブルクレーンの保守・点検の実施方法
・専門業者による月例点検の実施を行う。
・台風及び地震後の専門業者による点検を行う。
2　主要道路上空の保護方法
・道路上空をH鋼及び単管使用しケーブルからの保護を行う。
3　歩道の切替え方法
・カラーコーン及びコーンバーを使用し切替えを行う。
明示板の設置を行う。
4　第三者の立入禁止処置
・プラスチックフェンス（H=2m）を利用し仮設施設を覆う。
明示板の設置を行う。
5　防音、防塵軽減方法
・作業中止時は、エンジンを停止し、アイドリングストップを行う。
・単管及び防音、防塵シートにより防音、防塵壁(H=1.8m)を設置する。現場箇所は、騒音指定地域ではないが騒音計により計測を行う。騒音値が85dB以上継続してある場合は、防音、防塵壁を追加し施工をする。
6　地域住民への対処方法
・工事前に地元説明会を行う。
・歩行者、一般車両を優先する。
・工事の作業週間予定の明示を行う。

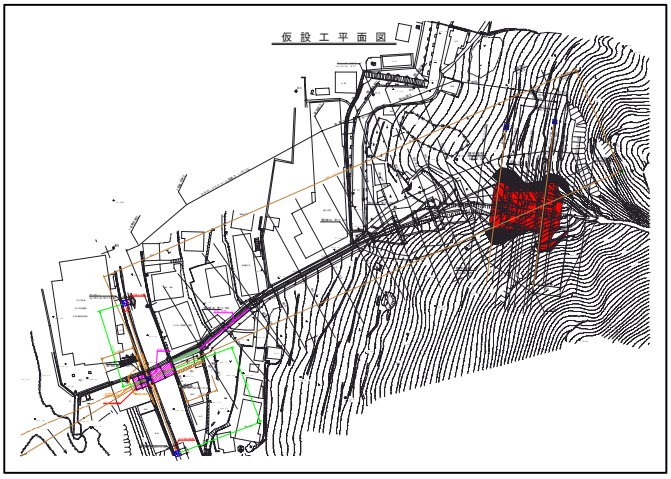

図1

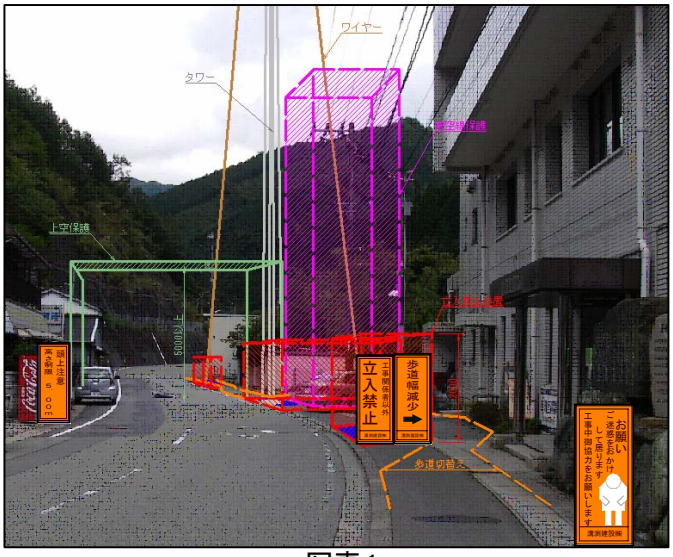

写真1

図2

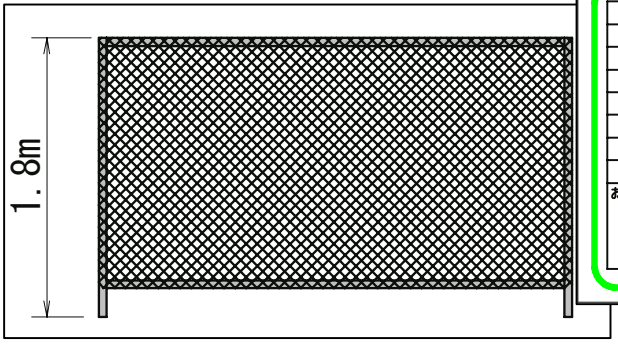

図3